

データシート 1 : 形成調査別の回答内容の具体例

(1) 形成調査 1 (自動車教習所受講者)

1) 保健所でのエイズの検査の何に抵抗を感じると思うか

- ・ 家族に知られるかもしれない。電話や郵便、PCのメールを使った連絡で
- ・ 保健所に限らず普段行かない場所には、抵抗を感じる。エイズ検査には尚更。
- ・ 雰囲気が閉鎖的な感じだから
- ・ 場所が知られていない
- ・ 検査をうけなければならないような人間だと思われるのが嫌だ
- ・ 男の人と会うのがいや (先生も含めて)
- ・ エイズということに抵抗を感じる
- ・ エイズという言葉自体に自分が抵抗を感じて受けづらい
- ・ もし自分がエイズにかかっているという結果が出たら、混乱すると思うので。
- ・ 診断結果に対する不安
- ・ 告知されるとこわい
- ・ こわい
- ・ こわい
- ・ かかっていたら嫌だから、それを知るのが嫌だから行きたくない
- ・ 検査が痛いとかくるとかだつたらいや

2) 医療機関でのエイズ検査の何に抵抗を感じると思うか

- ・ 健康保険組合や国保の市町村にも知れ渡る
- ・ 男の人と会うのがいや (先生も含めて)
- ・ 差別が非常に根強い。男性・女性問わずさらされる。性的に正常であってもエイズ検査を受けるさいに軽蔑的な言葉を投げつけられるかもしれない (男性・女性も)
- ・ 診断結果に対する不安

3) どうしたら保健所や医療機関でのエイズ検査が受けやすいと思うか

- ・ 明るいイメージで若い人も検査を受けてみようと思うような呼びかけ等をよくする。
- ・ 会社と団体の健康診断の一部にいれたらいいかも
- ・ 新聞、雑誌、テレビなどでのPR活動
- ・ 他人の悪口を言わない、人間の鑑のような人たちで機関をつくる
- ・ 無料にしてください
- ・ 献血みたいな感じで駅などにバスがあってそんな感じだったら受けやすくなると思う
- ・ 先生や看護婦が全て女性
- ・ 皆が受ける、受けなければいけない制度があれば

4) 医療機関での性感染症検査の何に抵抗を感じると思うか

- ・ どんな検査をするのかが明確にわからないから
- ・ どういう症状なのか言うのが恥ずかしい
- ・ 健康保険組合や国保の市町村にも知れ渡る
- ・ 彼氏に反対される
- ・ 男の人と会うのがいや (先生も含めて)
- ・ こわい
- ・ 検査がこわいから

5) どうしたら医療機関での性感染症検査が受けやすいと思うか

- ・ あまり知らない人たちに性感染症になったら、こんなことになりますよとわかりやすく教える。
- ・ 薬局などで販売する
- ・ 他人の悪口を言わない、人間の鑑のような人たちで機関をつくる
- ・ 先生などがすべて女性

(2) 形成調査 2 (パソコンモニター)

1) 保健所でのエイズの検査の何に抵抗を感じると思うか

- ・ どのぐらいの時間がかかるか、また、何度も足を運ばなければならないか
- ・ なんとなく
- ・ エイズ検査をしなければならない自分自身に抵抗を感じる。
- ・ 調べてエイズだったらどうしようかと不安になる
- ・ 平日しか行けないところ
- ・ 自分がエイズであるとわかること
- ・ 電車に乗って乗り継いで歩いて、1時間くらい掛かるところに保健所があるということ。
- ・ その地域の人が職員なので知り合いがいるのではと不安
- ・ もしも自分が陽性だったらその後、保健所で今後のケアや病院など紹介してくれるかが心配
- ・ 女性医師で無い場合も有り、性に関わる事だけに、男性医師では、抵抗があるから
- ・ もしエイズだとした場合、心の問題を考えてくれるか心配。
- ・ 検査する人が男性では抵抗を感じる
- ・ 何年に1回とか検査を受ける義務にしたらよい

2) 医療機関でのエイズ検査の何に抵抗を感じると思うか

- ・ 窓口で説明するとき何の検査かを言うなり書くなりしないといけないので、第三者に知られる恐れがある。
- ・ 医療機関に記録が残ること
- ・ 受けやすい場所がない
- ・ どのぐらいの時間がかかるか、また、何度も足を運ばなければならないか
- ・ なんとなく
- ・ 担当の人がいやな態度をとるかもと思う。人の心が結構見えるたちなので気になる。
- ・ 保健所までの距離
- ・ もしエイズだった場合、心の問題を考えてくれるか心配。
- ・ 医師が男性だと抵抗がある。
- ・ 自分がエイズであるとわかること
- ・ 結果

3) どうしたら保健所や医療機関でのエイズ検査が受けやすいと思うか

- ・ web やメールで使い捨て ID を発行してもらい、その ID と検体を郵送で送って、その ID を使って web 上で結果を参照できるシステムがあれば
- ・ 通常の健康診断にエイズ検査もプログラムとして入れておく
- ・ 検査する人と顔をあわすことがない。
- ・ 一度受けてみれば今のままでいいと思うはず。ある程度行き難い事もいいことですよ。逆に考えるとお手軽な検査があるからお手軽に SEX するんじゃないですかね。
- ・ 妊娠検査薬のように自宅で一人で検査ができればいいです・・・病院へはその後、治療に行きたい。
- ・ 窓口で直接顔をあわさず受付できる
- ・ 世の中のエイズに対する考え方が変わること
- ・ 自分の住んでいる地域とかけ離れた所で検査できる。郵送の検査も地域でのものではなく、自分で選べると良いと思う。
- ・ 女性医師に検診してもらえる
- ・ 前もって、検査の内容を知りたい。
- ・ 全く知らない土地のどこで検査を受けられるかがインターネットで分かり、予約できる。
- ・ 何年に1回検査をするのが義務になるとよい。

4) 医療機関での性感染症検査の何に抵抗を感じると思うか

- ・ どのぐらいの時間がかかるか、また、何度も足を運ばなければならないか
- ・ 嫁に移っているかも知れない事・・・
- ・ 内科ならいいが、専門の泌尿器科などに入店することじたいはずかしい。
- ・ 女性は特に未婚だと婦人科には行きにくいと思う。
- ・ 女性医師で無い場合が有り、性に関する事だけに、男性医師には抵抗が有る為

5) どうしたら医療機関での性感染症検査が受けやすいと思うか

- ・ web やメールで使い捨て ID を発行してもらい、その ID と検体を郵送で送って、その ID を使って web 上で結果を参照できるシステムがあれば
- ・ 企業などで行っている定期的な人間ドックなどの項目にエイズ検査項目を設けれ抵抗なく皆が受けるので受けやすくなると思います。
- ・ 通常の健康診断の時に性病検査を義務付ける
- ・ 普通の内科でも診断できるようにしてほしい
- ・ がん検診などのときと同時に申告なしで出来る
- ・ 郵送でも自分が指定した場所で検査が受けられるようになるといいと思う。
- ・ 対応者が、女性であること

(3) 形成調査 3 (世帯モニター)

1) 保健所でのエイズの検査の何に抵抗を感じると思うか

- ・ 今、保健所は区役所の内にあるので、人が多くてプライバシーが守られない。元は別の所であった。
- ・ 公的機関であり、検査結果が守られるとは思えないし、発見した時もしらばっくれて責任逃れをしようで、信用できない。
- ・ 保健所に今まで行ったことがないため、抵抗を感じる。
- ・ きちんと検査ができるか疑問である
- ・ 念のために検査に行っても何か不安がある
- ・ ネット等で試薬など要求出来ないものか
- ・ 相手が誰か聞かれそう…でも全体に広がるのはくい止めたい。何とかして。
- ・ 最寄の保健所の場合、休日や夜間は閉まっている
- ・ どんな公共機関であっても人間が関れば絶対ということがない！！
- ・ 乳幼児検診で、もともと保健所にはあまり良い印象がない。
- ・ 検査の結果のことで頭がいっぱいだと思います。検査の抵抗よりも不安（これから先のこと）
- ・ 費用の件（どこから必要になるのか）
- ・ 感染している可能性（こころあたり）が全くないのにあるかの様に思われる
- ・ 保健所にわざわざ行くのはおかしいです。医療機関の方が自然な感じです。
- ・ 矛盾した思いだと思うが、エイズ感染していた場合その事実を知りたくない。
- ・ もしエイズにかかっていたらどうしようか不安になる
- ・ はっきりと結果が出るのがこわいだらうと思う
- ・ 「結果が陽性だったらどうしよう」と思うから

2) 医療機関でのエイズ検査の何に抵抗を感じると思うか

- ・ 結果がどのような手段で知らされるのか。
- ・ 特別その検査のためだけに医療機関を訪問するという気になれない。
- ・ 会社へ行けなくなる
- ・ 本当にヤバイとちがうかと思ったらどこでもいくと思う。命やから。相談相手が必要な。若い人は誰とでもすぐ許すからね。
- ・ 信用問題
- ・ 医療のほうが保健所よりうけやすい。保健所はじもとのところへという顔さすが、医療は全国、その気になればどこにでもいける。
- ・ 保健所より「公的」に思えないので。
- ・ 保健所での検査なら、結果を渡されて終われそうだが、医療機関なら、医師の隣で女性の看護師さんが聞いていそうで、陽性のとき気まずいのである。
- ・ 検査の結果のことで頭がいっぱいだと思います。検査の抵抗よりも不安（これから先のこと）
- ・ 近所だと行きにくいこともあるし、遠いと行きつけてないので、どこに行くかまよったり、信頼関係が持てるか不安
- ・ もしエイズにかかっていたらどうしようか不安になる
- ・ 矛盾した思いだと思うが、エイズ感染していた場合その事実を知りたくない。

- ・ 結果が出るのがこわいと思う
- 3) どうしたら保健所や医療機関でのエイズ検査が受けやすいと思うか
- ・ 全ての人が健康診断を受ける時に調べてもらえばいいと思います。もし感染していたら、他の病気と同じように個別指導といって説明をしてあげたらいいと思います。
 - ・ 市民検診の一部に取り入れて欲しい。
 - ・ テレビでの啓蒙、該当での活動、専門病院の紹介や薬の効果公表など。
 - ・ 保健・医療機関で検査をうけることに意義があるのかもしれませんが、女性妊娠判定薬のように持ち帰って自分が一番に結果をわかるようになればいいと思う。
 - ・ 検査をうける必要説明がなく、またあっても不明だから。つまり受診者の事情や都合無視の検査は不要と考えたから。
 - ・ 家まで来て、検査に来てくれること。
 - ・ 定期健康診断等のメニューに入れておく
 - ・ 結果もメール・ウェブ等で結果がわかる、できるようにする。
 - ・ 献血の時
 - ・ プライバシーが本当に守られるとは思いません。無理。
 - ・ 学校等で全員に受けさせる。全員が受ければ特定の人だけでないためはずかしくないのではないかな。
 - ・ もしエイズだとして、その後の治療方法や医療機関へのスムーズな対応が受けられることが、誰もが知っていること。エイズだとして、その後は自分で治療に行ってくれと言われてもなかなか行けないと思うので。
 - ・ すぐに結果がわかることと、それに対応する手段、治療機関等にすぐに運んでいってもらえて、説明、治療がうけられること、心理的なカウンセリングがしてもらえること。
 - ・ 顔を見られずに受けられるといいと思う
 - ・ 強制的になれば
 - ・ 義務だと受けやすい
- 4) 医療機関での性感染症検査の何に抵抗を感じると思うか
- ・ 具体的な事が自分自身に経験もないので不安が大きい
 - ・ 特に自覚症状がなく、その疑いもなく、あくまでも検査だけならば、する必要がないと考えてしまう。ただし、疑いがあるならば、受診すると思います。
 - ・ 無関係な検査もされる可能性がある。
- 5) どうしたら医療機関での性感染症検査が受けやすいと思うか
- ・ 受診者の都合と事情を考慮したら。
 - ・ 家に知らせが来る、家で調べる事ができる。
 - ・ 検査費用がわからないので(医療機関)、提示していただきたい。
 - ・ 献血時
 - ・ 予防のため学校等で全員に受けさせるべき(もちろんプライバシーには気を付けて)
 - ・ 医療機関のモラル
 - ・ 顔を見られないで受けられるといいと思う
- (4) 形成調査 8 (STD クリニック受診者)
- 1) 保健所でのエイズの検査の何に抵抗を感じると思うか
- ・ 検査費など。
 - ・ 一般医療機関で HIV 検査を申し出ることには抵抗がないため、あえて保健所に行かなくてもいい。
 - ・ 隔離されたりするかもしれない。
 - ・ 他人と間違われた結果を報告されたらいやや。
 - ・ 時間が 9 : 30 ~ 11 : 00 までと短いのと、あさはきびしい。過去に保健所の結果をとりにいく時間の変更をおねがいしたら、電話の対応してくれた方から注意された。保健センターの職員の方に、HIV 検査は 1 回しかできないのですよと言われ、暗に無料で何度も受けてほしくない旨をいわれ、それ以来行ってない。
 - ・ 結果に時間がかかるため病院で受ける。

APPENDIX3-2 (形成調査 1-3 及び 8 : 検査評価自由記載)

- ・ 間違った検査結果がでた場合、匿名だと誰かわからないので困ると思う。
 - ・ 時間帯の問題。
 - ・ 役所は行きにくい。
 - ・ お互いのためなので、あまり抵抗ないです。
 - ・ こわい。
 - ・ 検査結果を知るのに抵抗を感じる。
 - ・ 不安だから怖い。
 - ・ こわい、結果が。
- 2) 医療機関でのエイズ検査の何に抵抗を感じると思うか
- ・ 医療機関では実費となっておりますが、いくら位かかるか不安です。
 - ・ 会社に知られるかどうか。
 - ・ 検査結果を知るのに抵抗を感じる。
 - ・ 抵抗は感じない。
 - ・ こわい。
 - ・ 保健所が遠い。
 - ・ 医療機関でのエイズ検査は、知っている医院があるから抵抗をまったく感じない。
- 3) どうしたら保健所や医療機関でのエイズ検査が受けやすいと思うか
- ・ 値段をもっとわかる様にしてほしい。
 - ・ 来てもらうのではなく、保健所・医療機関が出むくべき。
 - ・ 費用を安くしてほしい。
 - ・ う～ん！他の検査と合同でエイズ検査を受けられるようにする。
 - ・ 病院などで受けても、保険がきくと受けやすい。保健所などにいくのも面倒。
 - ・ 情報的によく知らない(検査の受け方)。

データシート2 : 全調査をプールした質問別の回答内容の分類

* 表現はプライバシーに触れないように改変・短縮

1) 保健所でのエイズの検査の何に抵抗を感じると思うか

<結果を知ることの不安> 20 件

- ・ もし自分がエイズにかかっているという結果が出たら、混乱すると思うので。
- ・ 診断結果に対する不安
- ・ 告知されるとこわい
- ・ こわい
- ・ こわい
- ・ かかっていたら嫌だから、それを知るのが嫌だから行きたくない
- ・ 調べてエイズだったらどうしようかと不安になる
- ・ 矛盾した思いだと思うが、エイズ感染していた場合その事実を知りたくない。
- ・ もしエイズにかかっていたらどうしようか不安になる
- ・ はっきりと結果が出るのがこわいだろうと思う
- ・ こわい。
- ・ 検査結果を知るのに抵抗を感じる。
- ・ 不安だから怖い。
- ・ こわい、結果が。
- ・ 自分がエイズであるとわかること
- ・ 「結果が陽性だったらどうしよう」と思うから
- ・ もしエイズだとした場合、心の問題を考えてくれるか心配。
- ・ もしも自分が陽性だったらその後、保健所で今後のケアや病院など紹介してくれるかが心配
- ・ 検査の結果のことで頭がいっぱいだと思います。検査の抵抗よりも不安（これから先のこと）

<プライバシー漏洩への不安> 6 件

- ・ 家族に知られるかもしれない。電話や郵便、PCのメールを使った連絡で
- ・ その地域の人が職員なので知り合いがいるのではと不安
- ・ 今、保健所は区役所の内にあるので、人が多くてプライバシーが守られない。元は別の所であった。
- ・ 公的機関であり、検査結果が守られるとは思えないし、発見した時もしらばっくれて責任逃れをしようで、信用できない。
- ・ どんな公共機関であっても人間が関れば絶対ということがない！！
- ・ 保健所は地元で顔がさす。

<検査の曜日・時間帯の不便> 4 件

- ・ 平日しか行けないところ
- ・ 最寄の保健所の場合、休日や夜間は閉まっている
- ・ 時間が9:30~11:00 までと短いのと、朝はきびしい。過去に保健所の結果をとりにいく時間の変更をおねがいしたら、電話の対応してくれた方から注意された。職員の方に、HIV 検査は1回しかできないのですよと言われ、暗に無料で何度も受けてほしくない旨をいわれ、それ以来行っていない。
- ・ 時間帯の問題。

<行きづらさ：雰囲気と場所> 11 件

- ・ 保健所に限らず普段行かない場所には、抵抗を感じる。エイズ検査には尚更。
- ・ 雰囲気が閉鎖的な感じだから
- ・ 乳幼児検診で、もともと保健所にはあまり良い印象がない。
- ・ 役所は行きにくい。
- ・ 保健所に今まで行ったことがないため、抵抗を感じる。
- ・ 保健所にわざわざ行くのはおかしいです。医療機関の方が自然な感じですよ。
- ・ 一般医療機関でHIV検査を申し出ることには抵抗がないため、あえて保健所に行かなくてもいい。
- ・ 場所が知られていない
- ・ 電車に乗って乗り継いで歩いて、1時間くらい掛かるところに保健所があるということ。

- ・ 保健所が遠い。
 - ・ 保健所までの距離
- <検査への不信感> 3件
- ・ 他人と間違われた結果を報告されたいいや。
 - ・ 間違った検査結果がでた場合、匿名だと誰かわからないので困ると思う。
 - ・ きちんと検査ができるか疑問である
- <時間がかかることへの不満> 2件
- ・ どのぐらいの時間がかかるか、また、何度も足を運ばなければならないか
 - ・ 結果に時間がかかるため病院で受ける。
- <男性に应对されることへの抵抗感> 3件
- ・ 男の人と会うのがいや (先生も含めて)
 - ・ 女性医師で無い場合も有り、性に関わる事だけに、男性医師では、抵抗があるから
 - ・ 検査する人が男性では抵抗を感じる
- <費用の問題> 2件
- ・ 費用の件 (どこから必要になるのか)
 - ・ 検査費など。
- <色々質問されることへの不安> 1件
- ・ 相手が誰か聞かれそう…でも全体に広がるのはくい止めたい。
- <隔離不安> 1件
- ・ 隔離されたりするかもしれない。
- <エイズへの抵抗感> 6件
- ・ エイズということに抵抗を感じる
 - ・ エイズという言葉自体に自分が抵抗を感じて受けづらい
 - ・ なんとなく
 - ・ エイズ検査をしなければならない自分自身に抵抗を感じる。
 - ・ 検査をうけなければならないような人間だと思われるのが嫌だ
 - ・ 感染している可能性 (ころあたり) が全くないのにあるかの様に思われる
- <その他> 3件
- ・ 検査が痛いとかくるとかだったらいや
 - ・ 何年に1回とか検査を受ける義務にしたらよい
 - ・ ネット等で試薬など要求出来ないものか
- 2) 医療機関でのエイズ検査の何に抵抗を感じると思うか
- <結果をすることの不安> 10件
- ・ 診断結果に対する不安
 - ・ もしエイズだった場合、心の問題を考えてくれるか心配。
 - ・ 自分がエイズであるとわかること
 - ・ 結果
 - ・ 検査の結果のことで頭がいっぱいだと思います。検査の抵抗よりも不安 (これから先のこと)
 - ・ もしエイズにかかっていたらどうしようか不安になる
 - ・ 矛盾した思いだと思うが、エイズ感染していた場合その事実を知りたくない。
 - ・ 結果が出るのがこわいと思う
 - ・ 検査結果を知るのに抵抗を感じる。
 - ・ こわい。
- <プライバシー漏洩への不安> 7件
- ・ 健康保険組合や国保の市町村にも知れ渡る
 - ・ 医療機関に記録が残ること

- ・ 会社へ行けなくなる
 - ・ 会社に知られるかどうか。
 - ・ 結果がどのような手段で知らされるのか。
 - ・ 保健所での検査なら、結果を渡されて終われそうだが、医療機関なら、医師の隣で女性の看護師さんが聞いていそうで、陽性のとき気まずそうである。
 - ・ 窓口で説明するとき何の検査かを言うなり書くなりしないといけないので、第三者に知られる恐れ
- <医療従事者の対応・態度への不安> 2件
- ・ 差別が非常に根強い。男性・女性問わずさらされる。性的に正常であってもエイズ検査を受けるさに軽蔑的な言葉を投げつけられるかもしれない(男性・女性も)
 - ・ 担当の人がいやな態度をとるかもと思う 人の心が結構見えるたちなので気になる。
- <行きづらさ> 3件
- ・ 受けやすい場所がない
 - ・ 特別その検査のためだけに医療機関を訪問するという気になれない。
 - ・ 近所だと行きにくいこともあるし、遠いと行きつけてないので、どこに行くかまよったり、信頼関係が持てるか不安
- <男性に應對されることへの抵抗感> 2件
- ・ 男の人と会うのがいや(先生も含めて)
 - ・ 医師が男性だと抵抗がある。
- <検査費用への不安> 1件
- ・ 医療機関では実費となっておりますが、いくら位かかるか不安です。
- 3) どうしたら保健所や医療機関でのエイズ検査が受けやすいと思うか
- <健康診断の一部に入れる> 5件
- ・ 会社と団体の健康診断の一部にいれたらいいかも
 - ・ 通常健康診断にエイズ検査もプログラムとして入れておく
 - ・ 市民検診の一部に取り入れて欲しい。
 - ・ 定期健康診断等のメニューに入れておく
 - ・ 他の検査と合同でエイズ検査を受けられるようにする。
- <検査を義務付ける> 6件
- ・ 皆が受ける、受けなければいけない制度があれば
 - ・ 何年に1回検査をするのが義務になるとよい。
 - ・ 全ての人が健康診断を受ける時に調べてもらえばいいと思います。
 - ・ 学校等で全員に受けさせる。全員が受ければ特定の人だけでないためはずかしくないのではないか。
 - ・ 強制的になれば
 - ・ 義務だと受けやすい。
- <受け易い検査機会の工夫> 2件
- ・ 献血みたいな感じで駅などにバスがあってそんな感じだったら受けやすくなると思う。
 - ・ 献血の時に受けられるようにする。
- <顔を合わさずに受けられるようにする> 3件
- ・ 検査する人と顔をあわすことがない。
 - ・ 窓口で直接顔をあわさず受付できる。
 - ・ 顔を見られずに受けられるといいと思う。
- <自己検査> 2件

APPENDIX3-2（形成調査 1-3 及び 8：検査評価自由記載）

- ・ 妊娠検査薬のように自宅で一人で検査ができたらいいです・・・病院へはその後、治療に行きたい。
- ・ 女性妊娠判定薬のように持ち帰って自分が一番に結果をわかるようになればいいと思う。

<往診検査> 2件

- ・ 家まで来て、検査に来てくれること。
- ・ 来てもらうのではなく、保健所・医療機関が出むくべき。

<他の土地でも検査できること> 2件

- ・ 自分の住んでいる地域とかけ離れた所で検査できる。郵送の検査も地域でのものではなく、自分で選べると良いと思う。
- ・ 全く知らない土地のどこで検査を受けられるかがインターネットで分かり、予約できる。

<メール等で結果を知れるようにする> 2件

- ・ web やメールで使い捨て ID を発行してもらい、その ID と検体を郵送で送って、その ID を使って web 上で結果を参照できるシステムがあれば
- ・ 結果もメール・ウェブ等で結果がわかる、できるようにする。

<女性による対応> 2件

- ・ 先生や看護婦が全て女性
- ・ 女性医師に検診してもらえる

<検査費用を安く、もしくは値段がわかるように> 4件

- ・ 無料にしてください
- ・ 値段をもっとわかる様にしてほしい。
- ・ 費用を安くしてほしい。
- ・ 病院などで受けても、保険がきくと受けやすい。保健所などに行くのも面倒。

<PR・情報提供の強化> 7件

- ・ 新聞、雑誌、テレビなどでのPR活動
- ・ 世の中のエイズに対する考え方が変わること
- ・ テレビでの啓蒙、該当での活動、専門病院の紹介や薬の効果公表など。
- ・ 情報的によく知らない（検査の受け方）。
- ・ もしエイズだとして、その後の治療方法や医療機関へのスムーズな対応が受けられることが、誰もが知っていること。
- ・ 明るいイメージで若い人も検査を受けてみようと思うような呼びかけ等をよくする。
- ・ 前もって、検査の内容を知りたい。

<プライバシーの不安がないこと> 1件

- ・ プライバシーが本当に守られるとは思いません。無理。

<陽性告知後の対応> 1件

- ・ （感染していた場合）対応する手段、治療機関等にすぐに運んでいってもらえて、説明、治療、カウンセリングがしてもらえること。

<結果が早くわかること> 1件

- ・ すぐに結果がわかることと。

4) 医療機関での性感染症検査の何に抵抗を感じると思うか

<検査に対する不安> 3件

- ・ 検査がこわいから
- ・ どんな検査をするのかが明確にわからないから
- ・ 具体的な事が自分自身に経験もないので不安が大きい。

<プライバシー漏洩への不安> 1件

- ・ 健康保険組合や国保の市町村にも知れ渡る

<受診の恥ずかしさ> 3件

- ・ どういう症状なのか言うのが恥ずかしい
- ・ 女性は特に未婚だと婦人科には行きにくいと思う。
- ・ 内科ならいいが、専門の泌尿器科などに入店することじたいは恥ずかしい。

<男性に應對されることへの抵抗> 2件

- ・ 男の人と会うのがいや (先生も含めて)
- ・ 女性医師で無い場合があり、性に関する事だけに、男性医師には抵抗が有る為

<その他> 3件

- ・ どのぐらいの時間がかかるか、また、何度も足を運ばなければならないか
- ・ 彼氏に反對される。
- ・ 無関係な検査もされる可能性がある。

5) どうしたら医療機関での性感染症検査が受けやすいと思うか

<健康診断の一部に入れる> 2件

- ・ 企業などで行っている定期的な人間ドックなどの項目にエイズ検査項目を設けれ抵抗なく皆が受けるので受けやすくなると思います。
- ・ がん検診などのときと同時に申告なしで出来る

<検査を義務づける> 2件

- ・ 通常健康診断の時に性病検査を義務付ける
- ・ 予防のため学校等で全員に受けさせるべき (もちろんプライバシーには気を付けて)

<受け易い検査機会の工夫> 1件

- ・ 普通の内科でも診断できるようにしてほしい

<顔を合わさずに受けられるようにする> 1件

- ・ 顔を見られないで受けられるといいと思う

<自己検査> 1件

- ・ 薬局などで販売する

<往診検査> 1件

- ・ 家に知らせが来る、家で調べる事ができる。

<メール等による結果を知れるようにする> 1件

- ・ web やメールで使い捨て ID を発行してもらい、その ID と検体を郵送で送って、その ID を使って web 上で結果を参照できるシステムがあれば

<女性による対応> 2件

- ・ 先生などがすべて女性
- ・ 対応者が、女性であること

<検査費用に関する事> 1件

- ・ 検査費用がわからないので (医療機関)、提示していただきたい。

<PR・情報提供の強化>

- ・ あまり知らない人たちに性感染症になったら、こんなことになりますよとわかりやすく教える。

APPENDIX3-3 (形成調査5,7: 検査評価)

◆ 形成調査7 (保健所受検者) の分析結果

	市保健所					府保健所										
	検査を受けに来た人 (N=140)		結果を聞きに来た人 (N=60)			検査を受けに来た人 (N=179)		結果を聞きに来た人 (N=134)								
	満足 (非常に・かなり)	満足 (非常に・かなり)	満足 (非常に・かなり)	満足 (非常に・かなり)	満足 (非常に・かなり)	満足 (非常に・かなり)	満足 (非常に・かなり)	満足 (非常に・かなり)	満足 (非常に・かなり)							
全体的印象	102	31	4	3	49	9	1	1	122	48	9	0	116	16	1	1
(%)	72.9	22.1	2.9	2.1	81.7	15.0	1.7	1.7	68.2	26.8	5.0	0.0	86.6	11.9	0.7	0.7
曜日	59	45	36	0	22	20	17	1	42	62	72	3	52	48	32	2
	42.1	32.1	25.7	0.0	36.7	33.3	28.3	1.7	23.5	34.6	40.2	1.7	38.8	35.8	23.9	1.5
時間帯	54	45	41	0	29	14	16	1	43	54	77	5	60	38	32	4
	38.6	32.1	29.3	0.0	48.3	23.3	26.7	1.7	24.0	30.2	43.0	2.8	44.8	28.4	23.9	3.0
受付時の対応	98	34	7	1	41	15	3	1	118	50	7	4	102	27	3	2
	70.0	24.3	5.0	0.7	68.3	25.5	5.0	1.7	65.9	27.9	3.9	2.2	76.1	20.1	2.2	1.5
待合場所の雰囲気	71	55	14	0	30	21	8	1	73	76	27	3	68	50	14	2
	50.7	39.3	10.0	0.0	50.0	35.0	13.3	1.7	40.8	42.5	15.1	1.7	50.7	37.3	10.4	1.5
検査担当者の態度	107	27	4	2	50	7	2	1	142	32	0	5	117	14	1	2
	76.4	19.3	2.9	1.4	83.3	11.7	3.3	1.7	79.3	17.9	0.0	2.8	87.3	10.4	0.7	1.5
検査 (結果) についての説明	92	40	7	1	46	10	2	2	144	24	4	7	118	10	2	4
	65.7	28.6	5.0	0.7	76.7	16.7	3.3	3.3	80.4	13.4	2.2	3.9	88.1	7.5	1.5	3.0
プライバシー配慮	93	31	16	0	42	11	6	1	117	41	17	4	110	18	3	3
	66.4	22.1	11.4	0.0	70.0	18.3	10.0	1.7	65.4	22.9	9.5	2.2	82.1	13.4	2.2	2.2
性的指向配慮	85	48.5	138	2	46	11	1	2	119	49	4	7	104	26	0	4
	60.7	34.3	3.6	1.4	76.7	18.3	1.7	3.3	66.5	27.4	2.2	3.9	77.6	19.4	0.0	3.0

形成調査 5 のエイズ診療拠点病院の HIV 陽性者の調査における自由記述回答のまとめ

1. 質問内容

質問 D 「HIV 検査について、具体的に、どのような経験（いやだったこと、よかったこと）があったのか、またどのように改善すればよいかの提案（時間帯、曜日、迅速検査、受付、事前事後のカウンセリング、告知の仕方、プライバシーの配慮など）があればお書きください。今後の改善の上で重要ですので、できるだけ多くお書きいただければ幸いです。ただしご自分の特定につながるような個人情報を含めないようにお願いします。」

2. 回答数

100 人の回答者のうち、76 人から自由記述回答が得られた。

3. 回答内容の集計

内容		件数
1. 医療機関での経験		
(1) プライバシーに配慮に対する不満	<環境>	7
	<対応>	4
(2) 医療従事者の対応についての不満	<告知時の対応>	8
	<その他の対応>	6
(3) 医療従事者の差別的対応		9
(4) ポジティブな評価	<対応>	9
(5) その他		3
2. 保健所での経験		
(1) 検査の曜日・時間についての不満		9
(2) プライバシーの配慮に対する不満		4
(3) 担当者の態度・対応についての不満		6
(4) ポジティブな評価	<検査>	2
	<担当者の態度・対応>	11
(5) その他		3

4. 回答内容の具体例（表現はプライバシーに触れないように改変・短縮）

4-1. 医療機関での経験

(1) プライバシーに配慮に対する不満

<環境>

- ・ カーテン一枚で仕切られた「個室」で告知された。
- ・ 告知の時、待合の人に聞こえないか不安だった。
- ・ 不完全な個室で性的指向の話をされるとつらい
- ・ 他の患者さんに聞こえるような環境で告知された。
- ・ 仕切りカーテンの反対側に他の患者がいる環境で告知をされた。
- ・ 待合室に筒抜けになるような環境で告知された。
- ・ 他の患者さんに聞こえそうな、病院の懇話室で告知をされた。

<対応>

- ・ 家族同席で告知された。
- ・ 家に電話があり、母親に用件（再検査にくること）が伝えられた。母親とともに診察室に呼び込まれ、一緒に HIV 告知をされた。
- ・ 本人とのコンタクトの取り方に配慮がなく、家族にばれそうになった。
- ・ 一般医療機関で、告知を家族に先にされたため動揺した。

(2) 医療従事者の対応についての不満

<告知時の対応>

- ・ 告知・カウンセリングがほとんどなく、ただ、拠点病院に行くよう言われた。
- ・ 理由も告げずに、ただ、至急に拠点病院に行くように言われた。
- ・ 告知のときに患者に対する配慮がなく死ぬほど苦しんだ。
- ・ 入院していた病院で夜中に突然告知され、ショックを受けた。
- ・ 電話で突然告知され、冷静になるまで時間がかかった。
- ・ 専門外の総合病院で何の配慮もなく告知され、またストレートな質問をされた。
- ・ 告知は医師とカウンセラーが同席するのがよいと思う。
- ・ 告知後に病気の説明もないと精神的ダメージが大きい。

<その他の医師の対応>

- ・ 先生がパニックになって、すぐ死ぬようなことを言われた。
- ・ 医師が HIV のことを知らなさ過ぎる。
- ・ 発症していないのに「エイズ」と言われた。
- ・ セカンドオピニオンで他の病院にいったからもとの病院に行くよう言われた。
- ・ 地方の医療機関ではプライバシーが守られず、説明も不十分で不安がたまったが、拠点病院で解消された。
- ・ 本人だけでなく、影響を受ける相手（妻など）への配慮が非常に重要。

(3) 医療従事者の差別的態度

- ・ 患者の心を傷つける発言や態度はよくない。
- ・ 一般医療機関で告知されたが、医師と看護師の態度は淡々としていた。
- ・ HIV 陽性とわかったら医師が豹変し、冷淡で関わりたくないという態度だった。そんな態度では自殺を考える人も出かねない。一生忘れられない、プライバシーもない経験だった。
- ・ 公立病院で最悪の医師にあたった。
- ・ 嫌悪感丸出しの表情で対応された。
- ・ 他科の医師が心のどこかで偏見を持っているように感じた。
- ・ 看護師から差別的な態度を取られたように感じた。
- ・ 一般医療機関で、入院中に HIV 陽性がわかったら、プライバシーの配慮などなく、医師、看護師たちから、暴言や陰口を言われ、妻や子どもにまで差別的扱いを受け、死を考えた。
- ・ 医師の対応はよかったが、看護師が冷たい態度だった。

(4) 医療機関に対するポジティブな評価

- ・ 国立大阪病院は医師、看護師ともに最高の対応で治療に希望が持てるようになった。
- ・ 国立病院ではしっかり説明もあり話も聞いてもらえ楽になった。
- ・ 拠点病院での対応は完璧である。
- ・ 開業医の先生に親切にもらった。
- ・ 一般医療機関で検査したが、迅速に拠点病院に紹介してくれた。
- ・ 親身な対応で感謝している。
- ・ 告知のとき、医師が看護師からとても親身に対応してもらった。
- ・ 診察日以外でも電話できちんと対応してくれるので満足している。
- ・ 親切で丁寧だった。

(5) その他

- ・ 特別室に入れられ高額な差額ベッド代を取られた。
- ・ 高額な検査費用がかかる場合がある。
- ・ 待ち時間が長く、検査が高額。

4-2. 保健所での経験

(1) 検査の曜日・時間についての不満

- ・ 時間帯・曜日が限られているので不便 (5 件)。
- ・ 検査の時間帯が長くなればよい。
- ・ 休日は平日遅くの検査があればいいと思う。
- ・ 土日・休日の検査をもっと多くして欲しい (2 件)。

(2) プライバシーの配慮に対する不満

- ・ 多くの人と顔を合わすのはいやだった。
- ・ 待合室で人目にさらされるのは、センシティブになっている人間にはきつい。
- ・ 全般に感謝の気持ちが強いが、告知の場所が、人にわかってしまう環境で、悲しく恥ずかしい思いをした。
- ・ 受付で〇〇の検査はここですかと自分で聞かなければいけないことに戸惑った。

(3) 担当者の態度・対応についての不満

- ・ (以前の話し) 告知の時のや事後の相談にのってもらえずとても悔しい思いをした。
- ・ (以前の話し) 同性愛者は全員乱交すると言われ、知っている限りの同性愛者を連れてこいと言われた。病院も紹介してもらえなかった。
- ・ 医師から不安になるような言動をされた。特に「子どもは生まない方がいい」という発言はやめて欲しい。
- ・ 告知時にもう誰ともセックスするなと言われショックだった。
- ・ 陽性告知のとき担当がおろおろしては不安になる。
- ・ (以前の話し) 施設内の検査や待合の場所がわかりにくかった。通院・投薬についての質問にも答えてもらおうと不安感も和らいだと思う。

(4) ポジティブな評価

<検査について>

- ・ 無料匿名検査はよい。
- ・ 保健所の検査はシステマティックで特に不満ない。

<担当者の態度・対応>

- ・ 告知のとき何人かの人が同席されていて結果を予想できショックが和らいだ。告知の仕方がよかった。
- ・ 告知の際、カウンセラーの説明が詳細でわかりやすかった。
- ・ 告知のとき、別室に連れていかれたのがすごく不安だったが、色々丁寧に教えていただいた。
- ・ 告知の仕方やプライバシーの配慮がきちんとなされ、親身にアドバイスしてもらった。「ゲイ」であることを受け入れてもらった。
- ・ 担当者がよく理解していて、精神的にフォローしてもらった。
- ・ 担当者、医師、ソーシャルワーカーの対応が暖かくて非常によかった。
- ・ プライバシーに配慮して丁寧に説明してもらって非常に好印象だった。
- ・ 結果を聞くときの対応はとてもよかった。
- ・ 職員やボランティアの人が治療を勧めてくれたお陰で日常に帰ることができ感謝している。
- ・ すごくよい対応で大変満足している。
- ・ 担当の人がとてもよくしてくれた。

(5) その他

- ・ カウンセリングの体制をよくして欲しい。
- ・ 告知の場所が暗い廊下の奥にありとても暗い印象だった。
- ・ 検査場所の雰囲気はもっと明るい方がよい。

形成調査 6 のパソコンモニターの調査における自由記述回答の内容のまとめ

1. 質問内容

質問 D 「HIV 検査について、具体的に、どのような経験（いやだったこと、よかったこと）があったのか、またどのように改善すればよいかの提案（時間帯、曜日、迅速検査、受付、事前事後のカウンセリング、告知の仕方、プライバシーの配慮など）があればお書きください。今後の改善の上で重要ですので、できるだけ多くお書きいただければ幸いです。ただしご自分の特定につながるような個人情報は含めないように御願います。」

2. 回答数

109 人の回答者のうち、53 人から有効な自由記述回答が得られた。

3. 回答内容の集計

* 同じ人の回答に複数の内容が含まれる場合は、分割して集計。

内容	件数
(1) 検査の曜日・時間帯などについて	6
(2) 検査結果にかかる時間に関する意見	1
(3) 待合室等のプライバシーに関する意見	6
(4) 保健所に行きにくさについて	2
(5) 担当者・相手の対応について	3
	<よい対応>
	<悪い対応>
	<対応への注文>
(6) 検査等の PR について	4
(7) 検査費用について	5
(8) 特に問題を感じない	7
(9) その他	8

4. 回答内容の具体例

- ・ 表現はプライバシーに触れないように改変・短縮
- ・ 複数の内容が含まれる場合は、分割して分類。

(1) 検査に関する意見

<検査の曜日・時間帯>

- ・ 受付時間が限定されている場合が多く、仕事を持っているとなかなか行きにくい。
- ・ 受付時間が短い。
- ・ 希望日に最寄の検査機関では検査を実施していなかったため、毎日どこかの検査機関で検査が受けられるようにする。また、検査可能な時間帯を 9:00~12:00、13:00~16:00、19:00~22:00 などとする。
- ・ 夜間にできたのが良かったです。平日に行くことができない人は、受診できる場所が限られるだろうから不便だと思う。
- ・ 検査に来た人同士が顔を合わさないように、時間帯に余裕を持って案内をすることなどを希望する。
- ・ 待ち時間がもう少し短ければいい

(3) 検査結果にかかる時間に関する意見

- ・ 結果がでる2週間後までものすごく不安でした。待ってる間に不安になって、結果を聞きに行くのが嫌になりました。ほんとに長い2週間でした。出来るものなら、その場ですぐに教えていただきたいかったです。

(3) 待合室等のプライバシーに関する意見

- ・ 検査する前の場所で他の人と待たないといけない。WEBで申し込めるようにできないのか?
- ・ 一人一人の受付でなく、来た人が受付で顔を合わせることがあるようになっていた。気になる人は気になるのではないだろうか。
- ・ 待合室あたりで他の人たちと、顔を合わせそうになるのが嫌でした。近所の人と会ったりすれば、噂になるのも怖かったですし。
- ・ (医療機関) 検査についての説明を聞くときに隣の患者さんと間仕切り一枚だったのが気になりました。
- ・ 来てる人たちの顔がわかるというか、完璧にプライバシーを守ることはできないと思うが、少し周りが気になった。
- ・ 待合室で他の人と顔をあわすのが嫌だったのもう少し工夫があればよいのになと思いました。

(4) 保健所に行きにくさについて

- ・ 保健所で昔受けたのですが、役所の中の入り口が「それ」と分かる点が何となく嫌だった。
- ・ 特に嫌だった事はなかったが保健所全体の雰囲気は暗い古いという感じで若い子たちは行きにくいのではないかと

(5) 担当者・相手の対応について

<よい対応>

- ・ 3度とも別の場所で受けたがいずれも対応は良くいやだったことはなかった。プライバシーも守られていた。説明もちゃんとあって数字4ケタを名乗った。
- ・ 適正な検査で満足している。プライバシーの配慮も良かった。
- ・ 結果を聞きに行った時も他の人の情報がみえないようにしてくれたので、他の人に自分のが見えないと安心できた。

<悪い対応>

- ・ プライバシーのない場所で職員に対応され、大声で「そんな月20万円の薬代っていったいどんな病気だ」と叫ばれました。おまけに近所に住んでる職員からエイズ患者だと言いつらされました。ほんの5年ほど前の話です。公務員の意識改革でもしない限り偏見はなくなる。
- ・ 検査を受けた動機について質問され、返答したところ、担当者があからさまに不快感を示された点
- ・ 数年に一回念のために検査を行っていますが、さも原因があつてきたんでしょ! って態度をされることがあるので結構不愉快
- ・ (10年以上前) 不特定多数に異性と関係をこれからは控えなさいと、まるでそうしたために検査に来たのでしょうと言わんばかりの態度でした。場所とか人にもそういった後ろめたさが漂う雰囲気でないやな印象しか残ってません。
- ・ いやな目でみられたように感じたことがあった。成人病検査の中に組み込んで検査をするべきだと思う。
- ・ あまりにも事務的、船体的に偏見ではないが気分を害した。
- ・ 看護師の態度に不満がある。
- ・ 嫌だったことは、保健婦の方が数をさばくような感じで乱暴に扱われ、後々まで傷口が痛んだ。
- ・ HIVを含めた血液検査だったので無造作な感じがした。
- ・ 今から11年頃に腰椎の手術を受ける時に同時にHIVの血液検査も受けるよう病院から言われました。HIV検査と聞いただけで不愉快な思いをしましたし、私自身は受ける状態には思えなかったので拒否したかったのですが有無を言わさない看護師の態度がイヤな感じを受けました。

<対応への注文>

- ・ (15年近く前)検査結果を保健所へ受取に行った際、確かに密封はされていたものの、結果の書類を窓口の女性から、「大丈夫だったみたいですよ」と言いながら渡された時には、正直、「密封の意味がない」と心の中で笑ってしまいました。
- ・ 特にないが、検査を後ろめたい気持ちで受けるようなことのないようにしてほしい。
- ・ (医療機関)受ける前に看護師が呼び出す受験者名について、名前ではなく、ニックネームをつけて呼んで欲しい。
- ・ (検査結果の通知のときには)カウンセラーなりの立ち会いの下で封筒を開けないと、ショックを受けたその場で、次の行動を自分で考えることは難しいと思う。

(6) 検査等の PR について>

- ・ 検査可能の場所の広報を十分に行うなどのことが必要と思われる。
- ・ 保健センターで受けられる時間帯がまず平日の午前中であること、さらに一般病院でも受けられることを知らなかったことが、受けるまでの問題であり、かなり限定された場所・時間でしか検査できないと思っていた。なので検査時間を広げるか、検査場所の周知徹底に努めてほしい。
- ・ コマーシャルはいいと思う。5年前は市のホームページを見て調べた。
- ・ 普通の性交渉経験がある人はみんな危険があるという事をもっと知らせていかないといけないと思う。

(7) 検査費用について

- ・ 費用が異常に高かった。保険が効かなかったから。
- ・ 匿名で無料で受けれる点が良かったです
- ・ 無料にすればよい
- ・ 価格はもう少し安いほうがよい
- ・ (医療機関で)高額だった。

(8) 特に問題を感じない

- ・ さほど抵抗なく受けれたと思う。
- ・ 受けなければならなくなったこと自体がいやなことだったが、他には何も不満はなかった。
- ・ 自分が特に気負わず検査を受けたので、特別な感情は抱きませんでした。
- ・ 他の性病検査と一緒に受けたのでたいして気にならなかった
- ・ あんまり記憶にないくらいすぐ終わりました。みんなにオススメしたいと思います！
- ・ 通院のついでに検査してもらった。よく知っている先生からの方がよいので、病院でやってもらってよかったと思う。
- ・ 特に不満も不安も無かった。非常に事務的に行われて、かえって何も考えずに受ける事が出来た。

(9) その他

- ・ 一般的ながん検査などと一緒にいったので特別差別？は感じなかった。特にエイズ検査の時間を設けるなどすると逆に検査に行きづらくなると思う。
- ・ 検査時に、陽性の結果が出た際、公表だか届出だかする欄にOKと記入したが、人によっては不安感を覚えるかも知れないなとも感じた。
- ・ 実名を告げた検査で、結果を郵送してもらえるサービスを匿名サービスと併用して導入すべきと思う。
- ・ エイズ検査以外にも、性病の検査をしてくれたことがよかった。
- ・ 自分は陰性でしたが、告知するときに対面するのがいやでした。
- ・ 誰でも受けられて無料が望ましい。
- ・ もっと簡単に受診できるシステムにしてほしい。
- ・ 無料で匿名で参加できたこと

形成調査7の大阪市の保健所等の調査における自由記述回答の内容のまとめ

1. 質問内容

質問D「本日のHIV検査について、具体的に、どのような問題点があり、それをどのように改善すればよいかの提案(時間帯、曜日、迅速検査、受付、事前事後のカウンセリング、告知の仕方、プライバシーの配慮など)があればお書きください。また、よかった点があれば、それもお書きください。今後の改善の上で重要ですので、できるだけ多くお書きいただければ幸いです。ただしご自分の特定につながるような個人情報は含めないように御願います。」

2. 回答数

200人の回答者のうち、112人から自由記述回答が得られた。

3. 回答内容の集計

* 同じ人の回答に複数の内容が含まれる場合は、分割して集計。

内容	件数
(1) 検査に関する意見	52
<検査の曜日・時間帯・場所>	
<人数制限>	4
<結果伝達の工夫>	2
(2) 検査結果にかかる時間のに関する意見	9
<即日検査・早い結果返し>	
<一週間は長い>	4
(3) 待合室のプライバシーに関する意見	15
(4) 担当者の対応・態度に対する意見	4
<説明がよい>	
<親切・丁寧>	19
<対応への注文>	2
(5) 検査等へのPR不足の指摘	6
(6) 特になし	11
(7) その他	

4. 回答内容の具体例

- ・ 表現はプライバシーに触れないように改変・短縮
- ・ 複数の内容が含まれる場合は、分割して分類。

(1) 検査に関する意見

<検査の曜日・時間帯・場所>

- ・ もっと週に何度か行ったら、より多くの方が検査を受けて感染拡大をおさえられるのでは。
- ・ 曜日や時間帯にもう少し幅があれば良いと思いました。
- ・ 日曜にしてるのは助かりました。
- ・ 曜日(検査できる)が少ない。
- ・ 日曜日が少ない。
- ・ 時間帯、曜日に対して9:00~17:00、曜日土、日対応を希望します。

- ・ 日曜のみだと受けたくても無理な方がいると思うので、例えば、土、日、土、日、と隔週で実施するのが良いと思います。・ホームページに載っている時間帯と実際の時間帯が違っていたので、可能であればリアルタイムに携帯電話等で確認できるページがあれば良いと思います。
- ・ 平日も何日かしてくれると多くの方がこれになると思う。時間帯は遅くまでであるとありがたい。
- ・ 曜日や時間を増やした方がよい。
- ・ 日曜だけだと、ちょっと来にくい人もいると思うので、土、日、祝にしてほしいです。
- ・ 出来ればもう1日、別の曜日があると嬉しいです。
- ・ 日程と時間帯が限られている。
- ・ 曜日、時間がかなり限定されている点が、より多くの方が検査を受ける機会を少なくしていると思う。
- ・ 週に2回くらい検査日があった方がいいのでは？
- ・ 毎週1回のみというのが、働く者にとって、検査機会を少なくしていると思う。もう少し機会を増やして欲しい。
- ・ 毎日検査すると良い。又は月、水、金。時間は午後2～4時頃迄に、午前10～12時頃を。
- ・ 休日も検査日にして頂きたいです(仕事の都合でなかなか来ることが出来ない為)。
- ・ 夜の仕事をしているため、遅い時間帯の検査及び発表の設定をしてほしい。
- ・ できれば平日は毎日やっていただきたいです。
- ・ 曜日、時間帯を増やして欲しい。
- ・ 検査の時間帯、曜日はもう少し範囲が広い方が来やすいと思う。
- ・ 時間帯を午後もやってほしい。もう少し受付時間が長ければいいと思う。仕事をしていると昼休みの方が会社を出やすい。
- ・ 検査の曜日と時間帯が幅広くなるといいなと思います。
- ・ 午後も実施していただければ、より便利になると思います。
- ・ 時間帯が短いので、昼前ぐらいまで伸ばして欲しい。朝だけだとかなり来れる日が限られて1ヵ月～2ヵ月とか先送りになって「もういいや」とか思ったり…。時間帯を伸ばして欲しいです。
- ・ 時間帯に幅があれば、もっと来やすい。
- ・ 土、日や、仕事が終わってから来れる夜の時間帯の受付があったら良いと思います。
- ・ 仕事面などで、午前中のみというのが非常に難しく、土、日が無いのも毎回困っています。
- ・ 木曜以外にも夜間の検査があれば仕事をしている人も来やすいのではないかと思います。
- ・ 週2回、あるいは1日2回(午前、午後など)あってもいいのでは？HIV、梅毒、クラミジア以外の性感染症の検査もあればいいのでは？
- ・ 曜日と時間帯は仕事が忙しい人もいるので、夜の遅い時間まで開いているといいかと思います。
- ・ 結果発表を木曜日だけと限定しているのは、利用者には不便かと感じました。
- ・ 夜間検診が複数の場所で週5日(月～金)程度あれば検査希望者も増えるのでは。②12/1 AIDS DAYにあべのアポロビルでキャンペーンを行って検診をやっているが年2回～4回(季節に1回)やってもらえると啓蒙にもつながると思います。
- ・ 曜日をもっと増やしていただければ嬉しいです。
- ・ 夜間に検査できるのは良いが、結果を1週間後に聞きに来るのがやや面倒だと思う。土日も検査できると良い(できるところもあると思いますが)。
- ・ 夜にやっているというのを知ったのは最近で、もしそうと知ったらくる人はたくさんいると思います。
- ・ できれば休日検診を増やしてほしい。
- ・ 仕事を持っている人は、夜間の時間を6時～10時ぐらいまであれば利用しやすいと思います。
- ・ 結果報告日が木曜日の6～8時に限られているのはなぜなのか。
- ・ 働いている人の為に、平日の夜の検査日を増やしてもらえれば、もっと手軽に検査に来れる。
- ・ 夜間の時間帯にもやってほしかった。
- ・ 曜日は週2回ぐらい、時間帯はもう少し幅をもたせれば最高です。
- ・ 週2、検査日を設けて欲しい。
- ・ 時間帯は増やすべきである。曜日も増やすべきである。
- ・ 各区に平日夕方からも受けられるようにすれば、より検査を受ける人が増えると思う。予想以上に手軽。性病検査までできるのはありがたい。病院でなら検査費高いし。
- ・ 特別な期間だけ(夏だけ、夏・冬の各一週間のみetc)でも良いので土曜日に設定してもらえると